

特 許 協 力 条 約

PCT

国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条)
[PCT36条及びPCT規則70]

REC'D 12 FEB 2004

WIPO PCT

出願人又は代理人 の書類記号 03R00132	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/ IPEA/416)を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JPO3/09054	国際出願日 (日.月.年) 16.07.03	優先日 (日.月.年) 29.07.02
国際特許分類(IPC) Int. Cl ⁷ G02B27/22 G02F1/1335		
出願人(氏名又は名称) シャープ株式会社		

- 国際予備審査機関が作成したこの国際予備審査報告を法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。
- この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 6 ページからなる。
☐ この国際予備審査報告には、附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関に対してした訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面も添付されている。
(PCT規則70.16及びPCT実施細則第607号参照)
この附属書類は、全部で ページである。
- この国際予備審査報告は、次の内容を含む。
 - ☒ 国際予備審査報告の基礎
 - ☐ 優先権
 - ☐ 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成
 - ☒ 発明の単一性の欠如
 - ☒ PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
 - ☐ ある種の引用文献
 - ☐ 国際出願の不備
 - ☒ 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 06.10.03	国際予備審査報告を作成した日 21.01.04	
名称及びあて先 日本国特許庁(IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官(権限のある職員) 榎本 英吾 電話番号 03-3581-1101 内線 3293	2X 9609

I. 国際予備審査報告の基礎

1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に
応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。
PCT規則70.16, 70.17)

☒ 出願時の国際出願書類

☐ 明細書 第 _____ ページ、 出願時に提出されたもの
明細書 第 _____ ページ、 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
明細書 第 _____ ページ、 _____ 付の書簡と共に提出されたもの

☐ 請求の範囲 第 _____ 項、 出願時に提出されたもの
請求の範囲 第 _____ 項、 PCT19条の規定に基づき補正されたもの
請求の範囲 第 _____ 項、 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
請求の範囲 第 _____ 項、 _____ 付の書簡と共に提出されたもの

☐ 図面 第 _____ ページ/図、 出願時に提出されたもの
図面 第 _____ ページ/図、 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
図面 第 _____ ページ/図、 _____ 付の書簡と共に提出されたもの

☐ 明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、 出願時に提出されたもの
明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、 _____ 付の書簡と共に提出されたもの

2. 上記の出願書類の言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願の言語である。

上記の書類は、下記の言語である _____ 語である。

- ☐ 国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語
☐ PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語
☐ 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語

3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。

- ☐ この国際出願に含まれる書面による配列表
☐ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表
☐ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された書面による配列表
☐ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表
☐ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった
☐ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。

4. 補正により、下記の書類が削除された。

☐ 明細書 第 _____ ページ
☐ 請求の範囲 第 _____ 項
☐ 図面 図面の第 _____ ページ/図

5. ☐ この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を越えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1.における判断の際に考慮しなければならない、本報告に添付する。)

IV. 発明の単一性の欠如

1. 請求の範囲の減縮又は追加手数料の納付の求めに対して、出願人は、

- ☐ 請求の範囲を減縮した。
- ☐ 追加手数料を納付した。
- ☐ 追加手数料の納付と共に異議を申立てた。
- ☐ 請求の範囲の減縮も、追加手数料の納付もしなかった。

2. ☒ 国際予備審査機関は、次の理由により発明の単一性の要件を満たしていないと判断したが、PCT規則68.1の規定に従い、請求の範囲の減縮及び追加手数料の納付を出願人に求めないこととした。

3. 国際予備審査機関は、PCT規則13.1、13.2及び13.3に規定する発明の単一性を次のように判断する。

- ☐ 満足する。
- ☒ 以下の理由により満足しない。

請求の範囲1-13と14、15に共通の事項は、「第1の基板の第1主面に視差バリアが形成された点」である。

また、請求の範囲14、15に共通の事項は、請求の範囲14に記載の事項である。

しかしながら、調査の結果、上記共通の事項は、文献JP 03-230699 A (シャープ株式会社) 1991. 10. 14、及び文献JP 09-050019 A (三洋電機株式会社) 1997. 02. 18に記載されているから新規でないことが明らかになった。

よって、請求の範囲1-13と14、15、14と15のそれぞれの間に、共通の特別な技術的特徴はなく、単一の要件を満たしていない。

4. したがって、この国際予備審査報告書を作成するに際して、国際出願の次の部分を、国際予備審査の対象にした。

- ☒ すべての部分
- ☐ 請求の範囲 _____ に関する部分

V. 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性(N)

請求の範囲	2-4, 6-13	有
請求の範囲	1, 5, 14, 15	無

進歩性(IS)

請求の範囲	3	有
請求の範囲	1, 2, 4-15	無

産業上の利用可能性(IA)

請求の範囲	1-15	有
請求の範囲		無

2. 文献及び説明(PCT規則70.7)

- 文献1: JP 03-230699 A (シャープ株式会社) 1991. 10. 14
 文献2: JP 09-050019 A (三洋電機株式会社) 1997. 02. 18
 文献3: US 6143450 A (Canon Kabushiki Kaisha) 2000. 11. 07
 文献4: JP 2000-098126 A (凸版印刷株式会社) 2000. 04. 07

文献1, 2に記載の発明では、当然視差バリア層を形成する工程が存在し、視差バリア層に対して所定の配置関係を有する層が形成される工程が存在することも明らかである。そして、請求の範囲1では、(b)の工程と(c)の工程との順序は不明であるから、請求の範囲1は、文献1, 2に記載されているので、新規性、進歩性を有しない。

請求の範囲2, 4に係る発明は、文献1-4により進歩性を有しない。

文献3, 4には遮光膜を形成する際にアライメントマークを形成することが記載されている。文献1, 2に記載の遮光膜を形成する際に、文献3, 4に記載の技術を採用してアライメントマークを設けることは、当業者にとって容易である。

請求の範囲5に係る発明は、文献2により新規性、進歩性を有しない。

請求の範囲6, 7, 8に係る発明は、文献1-4により進歩性を有しない。

文献3, 4には、液晶層側にブラックマトリクスとカラーフィルタを形成すること、ブラックマトリクスを形成する際にアライメントマークを形成することが記載されているから、文献1-4に記載の発明から、請求の範囲6, 7, 8とすることは、当業者にとって容易である。

VIII. 国際出願に対する意見

請求の範囲、明細書及び図面の明瞭性又は請求の範囲の明細書による十分な裏付についての意見を次に示す。

請求の範囲 1 の構成では、工程の順序が不明であるために発明の内容が不明である。

請求の範囲 1 では、第 1 層が視差バリア層に対して位置合わせをしながら形成されたものか不明であるために、(C) の工程の規定が何を意味しているのか不明瞭である。

請求の範囲 2, 4 に係る発明では、アライメントマークが何のために設けられたものか特定できず、発明の内容が不明瞭である。

補充欄 (いずれかの欄の大きさが足りない場合に使用すること)

第 V 2 欄の続き

請求の範囲 9 - 1 3 に係る発明は、文献 1 - 4 により進歩性を有しない。
請求の範囲 9, 1 0, 1 1 に係る発明で付加された構成は、当業者に例をあげるまでもなく良く知られた技術である。
請求の範囲 1 2 に係る発明で付加された構成は、文献 2 に記載されている。

請求の範囲 1 4 に係る発明は、文献 1 に記載されているので新規性、進歩性を有しない。

請求の範囲 1 5 に係る発明は、文献 2 に記載されているので新規性、進歩性を有しない。

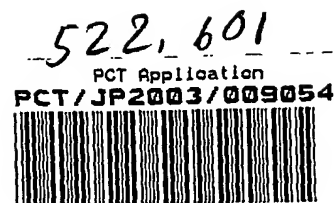
Translation

4-5-05
PATENT COOPERATION TREATY

PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

(PCT Article 36 and Rule 70)



Applicant's or agent's file reference 03R00132	FOR FURTHER ACTION See Notification of Transmittal of International Preliminary Examination Report (Form PCT/IPEA/416)	
International application No. PCT/JP2003/009054	International filing date (day/month/year) 16 July 2003 (16.07.2003)	Priority date (day/month/year) 29 July 2002 (29.07.2002)
International Patent Classification (IPC) or national classification and IPC G02B 27/22, G02F 1 /1335		
Applicant SHARP KABUSHIKI KAISHA		

1. This international preliminary examination report has been prepared by this International Preliminary Examining Authority and is transmitted to the applicant according to Article 36.

2. This REPORT consists of a total of 7 sheets, including this cover sheet.

☐ This report is also accompanied by ANNEXES, i.e., sheets of the description, claims and/or drawings which have been amended and are the basis for this report and/or sheets containing rectifications made before this Authority (see Rule 70.16 and Section 607 of the Administrative Instructions under the PCT).

These annexes consist of a total of _____ sheets.

3. This report contains indications relating to the following items:

- I ☒ Basis of the report
- II ☐ Priority
- III ☐ Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability
- IV ☒ Lack of unity of invention
- V ☒ Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement
- VI ☐ Certain documents cited
- VII ☐ Certain defects in the international application
- VIII ☒ Certain observations on the international application

Date of submission of the demand 06 October 2003 (06.10.2003)	Date of completion of this report 21 January 2004 (21.01.2004)
Name and mailing address of the IPEA/JP	Authorized officer
Facsimile No.	Telephone No.

I. Basis of the report

1. With regard to the elements of the international application:*

- ☒ the international application as originally filed
- ☐ the description:
pages _____, as originally filed
pages _____, filed with the demand
pages _____, filed with the letter of _____
- ☐ the claims:
pages _____, as originally filed
pages _____, as amended (together with any statement under Article 19
pages _____, filed with the demand
pages _____, filed with the letter of _____
- ☐ the drawings:
pages _____, as originally filed
pages _____, filed with the demand
pages _____, filed with the letter of _____
- ☐ the sequence listing part of the description:
pages _____, as originally filed
pages _____, filed with the demand
pages _____, filed with the letter of _____

2. With regard to the language, all the elements marked above were available or furnished to this Authority in the language in which the international application was filed, unless otherwise indicated under this item.

These elements were available or furnished to this Authority in the following language _____ which is:

- ☐ the language of a translation furnished for the purposes of international search (under Rule 23.1(b)).
- ☐ the language of publication of the international application (under Rule 48.3(b)).
- ☐ the language of the translation furnished for the purposes of international preliminary examination (under Rule 55.2 and/or 55.3).

3. With regard to any nucleotide and/or amino acid sequence disclosed in the international application, the international preliminary examination was carried out on the basis of the sequence listing:

- ☐ contained in the international application in written form.
- ☐ filed together with the international application in computer readable form.
- ☐ furnished subsequently to this Authority in written form.
- ☐ furnished subsequently to this Authority in computer readable form.
- ☐ The statement that the subsequently furnished written sequence listing does not go beyond the disclosure in the international application as filed has been furnished.
- ☐ The statement that the information recorded in computer readable form is identical to the written sequence listing has been furnished.

4. ☐ The amendments have resulted in the cancellation of:

- ☐ the description, pages _____
- ☐ the claims, Nos. _____
- ☐ the drawings, sheets/fig _____

5. ☐ This report has been established as if (some of) the amendments had not been made, since they have been considered to go beyond the disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).**

* Replacement sheets which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation under Article 14 are referred to in this report as "originally filed" and are not annexed to this report since they do not contain amendments (Rule 70.16 and 70.17).

** Any replacement sheet containing such amendments must be referred to under item 1 and annexed to this report.

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International application No.

PCT/JP2003/009054

IV. Lack of unity of invention

1. In response to the invitation to restrict or pay additional fees the applicant has:

- ☐ restricted the claims.
- ☐ paid additional fees.
- ☐ paid additional fees under protest.
- ☐ neither restricted nor paid additional fees.

2. ☒ This Authority found that the requirement of unity of invention is not complied with and chose, according to Rule 68.1, not to invite the applicant to restrict or pay additional fees.

3. This Authority considers that the requirement of unity of invention in accordance with Rules 13.1, 13.2 and 13.3 is

- ☐ complied with.
- ☒ not complied with for the following reasons:

See supplemental sheet

4. Consequently, the following parts of the international application were the subject of international preliminary examination in establishing this report:

- ☒ all parts.
- ☐ the parts relating to claims Nos. _____

Supplemental Box

(To be used when the space in any of the preceding boxes is not sufficient)

Continuation of: IV. 3.

"A feature wherein a parallax barrier is formed on a first main surface of a first substrate" comprises the common feature shared by claims 1 to 13 and claims 14 and 15.

Further, the features specified in claim 14 comprise the common feature shared by claims 14 and 15.

However, the results of the search indicate that the above common features are disclosed in the documents JP 03-230699 A ((Sharp Corp.), 14 October 1991) and JP 09-050019 A ((Sanyo Electric Co., Ltd.), 18 February 1997), and thus, clearly lack novelty.

Therefore, there is no common special technical feature shared by claims 1 to 13 and claims 14 and 15, or by claim 14 and claim 15, and accordingly, said claims do not fulfill the requirement of unity of invention.

V. Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement

1. Statement

Novelty (N)	Claims	2-4, 6-13	YES
	Claims	1, 5, 14, 15	NO
Inventive step (IS)	Claims	3	YES
	Claims	1, 2, 4-15	NO
Industrial applicability (IA)	Claims	1-15	YES
	Claims		NO

2. Citations and explanations

Document 1: JP 03-230699 A (Sharp Corp.), 14 October 1991

Document 2: JP 09-050019 A (Sanyo Electric Co., Ltd.), 18 February 1997

Document 3: US 6143450 A (Canon Kabushiki Kaisha), 7 November 2000

Document 4: JP 2000-098126 A (Toppan Printing Co., Ltd.), 7 April 2000

The inventions disclosed in documents 1 and 2 have, as a matter of course, a step wherein a parallax barrier layer is formed, and it is clear that the inventions also have a step wherein a layer having a specified positional relationship to the parallax barrier layer is formed. Further, the sequence of step (b) and step (c) described in claim 1 is unclear, and thus, claim 1 is disclosed in documents 1 and 2, and therefore lacks novelty and does not involve an inventive step.

The invention described in claims 2 and 4 does not involve an inventive step in the light of documents 1 to 4.

Documents 3 and 4 disclose the formation of an alignment mark when forming a light-screening film. A person skilled in the art could easily conceive of

applying the feature disclosed in documents 3 and 4 and providing an alignment mark when forming the light-screening film disclosed in documents 1 and 2.

The invention described in claim 5 lacks novelty and does not involve an inventive step in the light of document 2.

The invention described in claims 6, 7, and 8 does not involve an inventive step in the light of documents 1 to 4.

Documents 3 and 4 disclose the formation of a black matrix and a color filter on a liquid crystal layer side, and the formation of an alignment mark when forming the black matrix, and thus, a person skilled in the art could easily derive the inventions described in claims 6, 7, and 8 from the inventions disclosed in documents 1 to 4.

The inventions described in claims 9 to 13 do not involve an inventive step in the light of documents 1 to 4.

The constitution added in the invention described in claims 9, 10, and 11 is a technology so well known in the art as to not even require listing of documents.

The constitution added in the invention described in claim 12 is disclosed in document 2.

The invention described in claim 14 is disclosed in document 1, and thus, lacks novelty and does not involve an inventive step.

The invention described in claim 15 is disclosed in document 2, and thus, lacks novelty and does not involve an inventive step.

VIII. Certain observations on the international application

The following observations on the clarity of the claims, description, and drawings or on the question whether the claims are fully supported by the description, are made:

The sequence of steps in the constitution described in claim 1 is unclear, and thus, the details of the invention are unclear.

It is unclear from claim 1 whether the first layer is formed while alignment to a parallax barrier layer is being carried out, and thus, it is unclear what the stipulations of step (c) signify.

The purpose of providing an alignment mark in the invention described in claims 2 and 4 cannot be determined, and thus, the details of the invention are unclear.